

東日本大震災を考える集い

主催 京丹波町社会福祉協議会 ・ 後援 京丹波町



京丹波町社協だより

ほほづみ

第18号

2011年12月17日発行

東日本大震災を考える集いを開催しました。

京丹波町社協では、震災後7回に分けて本会職員を宮城県山元町に派遣し支援活動を行いました。

今回、その山元町社協の職員を講師に招き、震災からの復興に向けた講演や、支援活動に入った本会職員の報告をとおり、専門機関や地域リーダーが連携し、災害に強いまちづくりを目指すとともに、住民一人ひとりの防災意識の向上を目的に開催しました。

もくじ

- 東日本大震災を考える集い 2
- 介護保険のサービス紹介 3
- 京都府社会福祉大会 3
- 共同募金活動について 4
- 作業所NEWS 6
- 寄付お礼 8

※本誌は共同募金の配分金によって作られています。

東日本大震災を考える集い を開催しました!!



▲宮城県山元町社協
佐藤 広幸氏

当日は、震災からまちの復興に向け、災害ボランティアセンターの運営に尽力されている、宮城県亶理郡山元町の社協職員 佐藤広幸氏より、被災直後のまちの様子や復興に向けたボランティア活動の様子を、写真などを通じて講演いただきました。

なかでも山元町を襲った大津波の映像では、海側から松並木が次々と倒れ、その直後に大きな黒い波が家を押し流しながら田畑を呑み込んでいく姿に、参加された方は驚きと強い衝撃を受けられていました。



海側(矢印)から黒い煙が立ち上がる



海側の松並木が次々と倒れていく



津波が家を押し倒し、どんどん内陸へ流れ込む



活動報告をする京丹波町社協職員

第二部として、山元町へ支援活動に入った京丹波町社協職員が活動報告を行い、ボランティアを頼むことが困難な方への支援として、日頃から地域の中でのつながりが重要であることや、想定を超える災害が起きた際、自分自身の役割を確認し冷静に行動することの難しさ、仮設住宅での支援活動で、参加できない方への関わりの大切さなどを確認しました。

震災前にも大津波警報が出たが、大した津波ではなかったこと、地震で通れる道路が少なくなり、車が集中して避難できなくなったことなど、想定外のことがたくさん起きたことが原因と考えられる。しかし、一人ひとりの意識が「災害・津波」に対してもう少し強くあれば、この災害からひとりの命も失うことなく対応できたのではないかと思う。」と述べられ、この大震災を受け今後さらに日ごろからの意識の持ち方、地域での人と人のつながりの大切さを考えていただく機会となりました。



やまもと復興応援センターホームページアドレス
<http://msv3151.c-bosai.jp/login.php>

※佐藤さんの講演で、最後に流した「ボランティア活動の軌跡～7カ月が過ぎて～」の映像も、こちらのページから視聴できます。ぜひご覧ください。

住みなれた地域で安心して暮らすお手伝いをします

♥ 介護保険サービスの紹介 ♥

社協では、要支援・要介護と認定された方々に対し、住みなれた地域での生活が継続できるように様々な介護保険サービスを実施しております。

訪問入浴サービス

自宅での入浴が困難で、デイサービスに通うのも体力的に難しい方には、専用の訪問入浴車でスタッフがお伺いして、部屋のベッドのすぐそばで入浴サービスをご利用いただけます。



その他にも、

- ◆ 訪問介護サービス（ホームヘルパー）
- ◆ 通所介護サービス（デイサービス）
- ◆ 居宅介護支援サービスも実施しております。

【申込み・お問合わせ】

京丹波町社協本所・瑞穂支所	86 - 1440
丹波支所	82 - 0126
和知支所	84 - 1833

第60回 京都府社会福祉大会

京都府知事表彰、京都府社会福祉協議会会長表彰、京都府共同募金会会長表彰を受賞!!

9月16日、京都テルサにおいて第60回京都府社会福祉大会が開催され、『京都府知事表彰』と『京都府社会福祉協議会会長表彰』『京都府共同募金会会長表彰』に、京丹波町から次のみなさまが表彰を受けられました。

おめでとうございます。



◆ 社会福祉事業・ボランティア功労者知事表彰

(敬称略・順不同)

社会福祉事業特別功労者	石原 茂子(長老苑)、上田 恵(社協職員)
ボランティア団体	グリーンハイツなごみ会(丹波地区)

◆ 京都府社会福祉協議会会長表彰・感謝

社会福祉事業特別功労者	一谷 静夫(社協理事)、新 勉(社協監事)、岡本 広由(社協職員)
ボランティア団体	豊田あじさいの会(丹波地区)、松井 吉一(瑞穂地区)、七八会(和知地区)、押し花ボランティア 天花(和知地区)
社会福祉事業協力者	田端ミサヲ、田端 健一

◆ 京都府共同募金会会長表彰・感謝

法人・団体寄付	梅田仏教会(瑞穂地区)
---------	-------------



共同募金にご協力 ありがとうございました！

今年も、10月1日～12月31日にかけて全国一斉に取り組まれている「赤い羽根共同募金」、「歳末たすけあい募金」に温かいご協力いただきありがとうございます。

現在、募金運動にご協力いただいた各区長・自治会長様、役員の方々から続々とお寄せいただいているところでございます。

最終集計が整いしだい改めてご報告させていただきます。



丹波マーケスでの
街頭募金(10/1)

経過報告

赤い羽根共同募金

3,251,079円

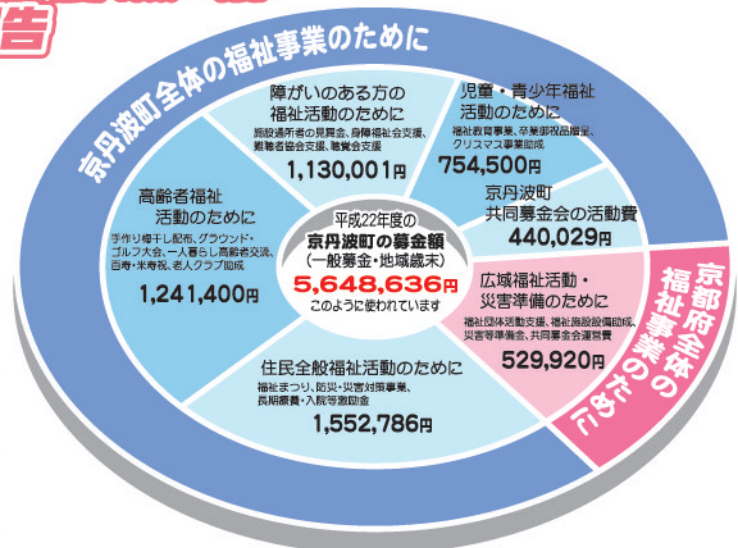
(H23年11月末現在)

歳末たすけあい募金

(取組み実施中)



昨年度(平成22年度) 報告



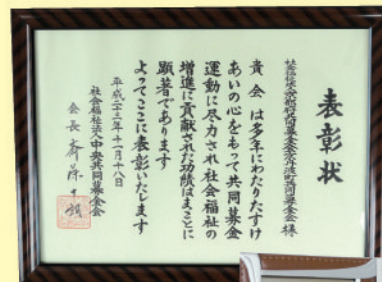
全国 社会福祉 大会

京丹波町共同募金会が 中央共同募金会会長表彰を受賞!!

11月18日、東京日比谷公会堂にて平成23年度全国社会福祉大会が開催され、京丹波町共同募金会が「中央共同募金会会長表彰」を受賞しました。

これは、共同募金運動に著しく貢献した地区・団体に贈られるもので、京丹波町では人口が減少傾向にあるなか、毎年の募金額は一定の金額を維持していることに対し、評価を受けたものです。

これも、ご協力いただいた町民お一人おひとりの多年にわたる深いご理解の賜物であり、厚くお礼と感謝を申し上げます。



賞状と記念品の
盾と時計



みなさまからご協力いただく募金活動!!

毎年、社協が行う募金活動。

「日赤?」「赤い羽根?」など、似たような名前と同じように集められる活動ですが、それぞれ違う目的、使いみちがあります。

今回は「社協会費」も含めて、社協が行うお金を集める活動について紹介します。

	 日赤社資	 社協会費	共同募金	
			 赤い羽根	歳末たすけあい運動
時 期	5 月	7月～8月	10月～12月	12 月
集金方法	各区長(自治会) をとおして集金しています。			
実施主体	日本赤十字社	京丹波町社会福祉協議会	京都府共同募金会京丹波町共同募金会	
なぜ集めるの? (目的)	国外の支援も 京丹波町で集められた募金の10%が地元配分され、災害・防災…健康安全事業などに使われます。 のこり90%は、国内外における災害救護活動をはじめ、救急法・健康生活支援講習、医療・血液事業の推進、ボランティア育成強化、看護師養成事業などに使われます。	町民が主体の団体 社協は、地域で暮らす住民のみなさんが主体の民間団体です。そのため、住民のみなさんお一人おひとりに社協会員になっていただき、住民主体の福祉活動を進めています。 会費を納めていただくことで、地域福祉推進に取り組む社協の運営やサービスの参加・協力を財政面で支えることとなります。	思いやり運動 少子・高齢化が進み、公的な福祉制度だけではまかないきれない、個々の実情に合った地域福祉活動の推進に使われます。 京丹波町で集められた募金の約70%が地元配分されます。 また、目標額があるのは事前に支援が必要である団体の申請を受け、その内容を検討し配分計画をたてるため、その計画から目標額が設定されるのです。	明るい正月をむかえるために 支援を必要とする人たちが、地域で安心して新年を迎えられるように、共同募金運動の一環として住民やボランティア、民生委員、児童委員、福祉施設、社協など関係機関が協力し地域ぐるみで援助活動を進めるものです。 京丹波町で集められた募金は100%地元の援助に使われます。
	何に使うの? (使いみち)	血圧計・身長計・救急セット・災害時用ワイアレスアンブ・ドラムコード・テント・救急資材等の購入代、救急法講演代他  大震災での支援活動	社協の地域福祉活動全般 	支援が必要な方への激励金や災害・防災用品の備蓄、福祉まつり・福祉教育推進活動の費用、各種福祉団体への支援  和知ふれあい祭り

作業所3支所合同 レクリエーション交流会

うんどうかい 11・25

共同作業所 NEWS



作業所では、毎年3支所合同のレクリエーション交流会を開催しています。今年も、旧和知第2小学校体育館（篠原）を会場に『運動会』を行いました。交流会は、普段、なかなか顔を合わすことがない利用者や初めて出会う利用者が交流を深める機会となっています。当日は、利用者、職員総勢60名の参加の下、赤組、青組、黄組、緑組に分かれて、午前中は「風船バレー」を総当たり戦で行い、転びながらも白熱した試合をしました。午後からは、「玉入れ」、お楽し



京丹波町共同作業所では…
障がいを持つ方々が地域の一員として自分らしい生活がおくれるよう、就労訓練や生活能力向上のための援助を行っています。

◆問い合わせ先◆

丹波本所 ☎82-2015
瑞穂支所 ☎88-5200
和知支所 ☎84-5005

みとして「パンくい競走」、「毛布リレー」で大いに盛り上がりました。「玉入れ」では狙い澄まして、慎重に投げる人や散らばった球を集めてくれる人など、楽しい玉入れでした。「毛布リレー」は大声援の中、息を切らしながらゴール目指して最後まで頑張りました。
みなさん ご苦労さまでした。



《優勝》赤組 《準優勝》黄組 《3位》緑組 《4位》青組



就労継続支援事業所 あむりた

施設長
サービス管理責任者
白濱知美さん

北村さんは、働いているメンバーの中で一番北部である京丹波町から毎日通ってきてくれています。

仕事も、自分に割り当てられたことは最後までやり遂げる力があり、最初は洗い場からスタートしたのですが、現在では料理の下ごしらえ、お弁当の盛付け、オーダーをスタッフに伝える注文書の読み上げなどを担当してもらっています。

今後は、ここで様々なことに挑戦し、経験を積んで一般就職を目指して欲しいと思います。

カフェレストラン あむりた

就労継続支援A型事業

佛敎大学二条キャンパス内にオープンした学生食堂。朝・昼・晩とバランスのとれた食事を提供することで、学生を食の面からサポートするとともに、レストランの運営は障がいを持つ方々の働く場として、就労継続支援A型の福祉施設が行っています。

※あむりた…インド神話に登場する不老不死を与える飲料。アムリタという響きを唱えるだけで、聞くだけで幸せが満ちると言われている。



就労支援A型事業とは

障がいを持つ方に、支援を行いつつ雇用契約（労働基準法、最低賃金法などの労働関係法規が適用）に基づいて働く場を提供する福祉施設。

ここでの経験をとおして、能力が高まった方には一般就労への支援も行います。



住所：京都市中京区西ノ京梅尾町2-7
佛敎大学二条キャンパス1号館1F
営業：月曜日から土曜日（日・祝休み）
8：30～18：00
電話：075-811-2252
E-mail：amurita@bz04.plala.or.jp



自立を目指して No.2

▲昼のバイキングでは、日替わりメイン4種類から1つを選び、おばんざいやパンは食べ放題。（1,000円）



▲翌日の料理の下ごしらえをする北村さん。



▲てんぷら（100円）、玉子とじ丼（250円）、鶏チリ丼（280円）と学生食堂ならではの低価格。この丼ぶり弁当の盛付けも、北村さんの担当。

今年4月、佛敎大学二条キャンパス内にオープンした「カフェレストランあむりた（就労継続支援A型事業所）」に、共同作業所からステップアップして通い始めた北村さんに話を聞いてきました。

北村比呂美さん（実勢）

どんな仕事をしていますか？
弁当の盛付けや料理の下準備など。

仕事で大変なことは？
注文を間違えないように伝えること。

うれしいことは？
みんなと会話をしながら楽しく仕事ができること。

あなたの夢は？
旅行に行きたいです。



善意のぞく寄付

ありがとうごさいました

みなさまから寄せられた善意は、社会福祉事業に大切に使用させていただきます。

（平成二十三年七月一日～十一月三十日まで）

◆本所・瑞穂支所扱い

【一般寄付】

井脇 西野 一志 様 亡父の供養に
 ふるさと演歌須知 様 福祉に
 質美 山内 安子 様 亡父の供養に
 大朴 大朴寿会 様 1円玉募金を福祉に
 大正琴 八重ざくら 様 福祉に
 園部ロータリークラブ 様 福祉に
 八田 中西 幹夫 様 福祉に
 鎌谷下 中村富美枝 様 福祉に
 下大久保 下大久保ふれあい文化祭実行委員会 様
 チャリティー収益金を福祉に
 水呑 津田 正樹 様 亡父の供養に

【物品寄付】

水呑 みつぼし庵 様 電動ベッド、介護用品
 井脇 西野 一志 様 ベッド
 和田 中尾和多留 様 野菜多数
 和田 上田 幸恵 様 野菜多数
 水原 塩田美枝子 様 野菜多数
 橋爪 竹村 孝一 様 野菜多数
 井尻 居谷真佐子 様 野菜多数
 質美 山内 哲夫 様 木炭多数
 大朴 新江田 泰 様 車イス
 水呑 西垣 智子 様 果物多数

◆丹波支所扱い

【一般寄付】

上野 長澤 誠 様 亡父の供養として

◆和知支所扱い

【一般寄付】

富田 寺井 清司 様 亡母の供養として
 グリーンハイツ 奥西 申一 様 福祉に
 下村 上原 康宏 様 亡父の供養として
 蒲生 林 淳 様 亡父の供養として
 豊田 上田 知宏 様 亡父の供養として
 須知 井上 和明 様 亡父の供養として
 鎌倉 山本 和之 様 亡母の供養として
 知野辺 松岡藤五郎 様 米寿祝を頂いて
 蒲生 京丹波町商工会女性部 様
 チャリティグラウンドゴルフ大会収益金
 上豊田 福井 勇美 様 車椅子借用のお礼1円貯金
 須知 谷口 憲生 様 亡母の供養として
 中村 東 栄一 様 車椅子借用のお礼
 白土 白土サロンなかよし会 様
 上豊田 平井 歳子 様 亡父の供養として
 鎌倉 堀林 章 様 亡母の供養として
 大阪府松原市 山本 均 様 亡母の供養として
 丹波地区 視覚障害者一同 様 福祉に
 昭和二十八年須知小学校卒業同級会一同 様 福祉に
 富田 太田 昇 様 亡母の供養として
 蒲生 岡本 謙次 様 見舞返しを廃して
 実勢 永澤喜一郎 様 車椅子借用のお礼

安栖里 片山 博明 様 亡母の供養として
 広瀬 石原 正一 様 お見舞い返しを廃して
 本庄 田中 茂 様 車椅子借用のお礼
 西河内 井爪 昌江 様 福祉に
 上栗野 梅原 久弘 様 福祉に
 大倉 木上 顕三 様 亡母の供養として
 坂原 野間 貞一 様 亡母の供養として
 中山 藤井 修治 様 お見舞い返しを廃して
 広瀬 片山 五郎 様 車椅子借用のお礼
 小畑 梅原 一文 様 亡父の供養として
 大瀬 才村 昭美 様 福祉に
 広瀬 村上 影次 様 福祉に
 市場 石橋 守 様 亡母の供養として
 下栗野 江本 正昭 様 亡母の供養として

◆共同作業所扱い

【物品寄付】

親の会 丹波支部 様 作業所活動に
 手づくり会 様 作業所活動に
 安栖里 片山 忠一 様 亡母の供養として
 小畑 藤井 静 様 亡父の供養として
 長瀬 山口米三郎 様 福祉に
 篠原 中尾とよの 様 ベッド借用のお礼
 坂原 野間 光代 様 見舞い返しを廃して
 篠原 中井 稔 様 ベッド借用のお礼
 手芸ボランティアアモチーフ 様
 安栖里 バザー売り上げの一部を福祉に
 塩谷 樋口 靖彦 様 亡妻の供養として
 小西 弘美 様 お見舞い返しを廃して

【物品寄付】

下山 林 克美 様 飲料多数
 富田 井上 照代 様 飲料多数
 須知 谷口ふとん店 様 布地多数
 蒲生 田端 昌代 様 野菜多数

数字で見る 京丹波の福祉

平成23年12月1日現在

()内は前号比

京丹波町の人口	16,463人(-21)
65歳以上の人口	5,550人(+3)
高齢化率	33.7%(±0)
ボランティアバンク登録者数	694人(-116)

※ボランティアバンク登録者数は、前号で集計ミスがあり人数が減少しております。

